

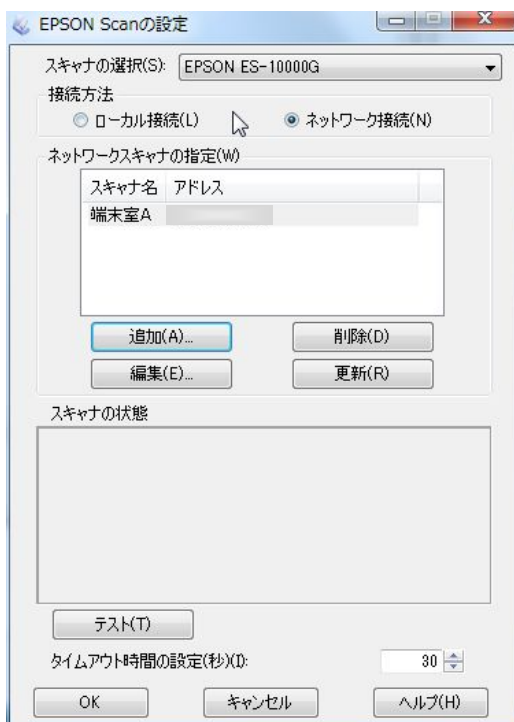
## イメージスキャナの利用方法

A3 対応のイメージスキャナは、端末室 A、B、C で利用できます。また、A4 対応のイメージスキャナは、端末室 D、E、F や一部端末室で利用できます。

イメージスキャナは、ネットワーク対応となっていますので、各室内のどのパソコンからでも利用可能です。

(※マルチメディア実習室のスキャナは、直接接続されたパソコンからしか利用できません)

- ① イメージスキャナ本体の READY ランプ（緑）が点灯していることを確認します。  
(点灯していない場合には、電源を投入し READY ランプ（緑）が点灯するまで待ちます)
- ② 写真や原稿等の取り込みたい面を下にして（ガラス面に向けて）セットします。
- ③ <スタート>→<すべてのプログラム>→<EPSON Scan>→<EPSON Scan の設定>をクリックします。
- ④ 「EPSON Scan の設定」が起動します。



マルチメディア実習室以外の場合、左図のようになります。

(1) ネットワーク接続が選択されていること、ネットワークスキャナの指定の欄にスキャナ名等が表示されていることを確認し、<更新>ボタンをクリックします。

(2) <テスト>ボタンをクリックし、スキャナの状態の欄に成功のコメントが表示されることを確認します。

(3) <OK>ボタンをクリックし、次の手順に進みます。



**マルチメディア実習室の場合、左図のようになります。**

(1) ローカル接続が選択されていることであることを確認します。

(2) スキャナの状態の欄に使用可能のコメントが表示されていることを確認します。

(3) <OK> ボタンをクリックし、次の手順に進みます。

⑤ <スタート> → <すべてのプログラム> → <EPSON Scan> → <EPSON Scan> をクリックします。

⑥ 「EPSON Scan」が起動します。



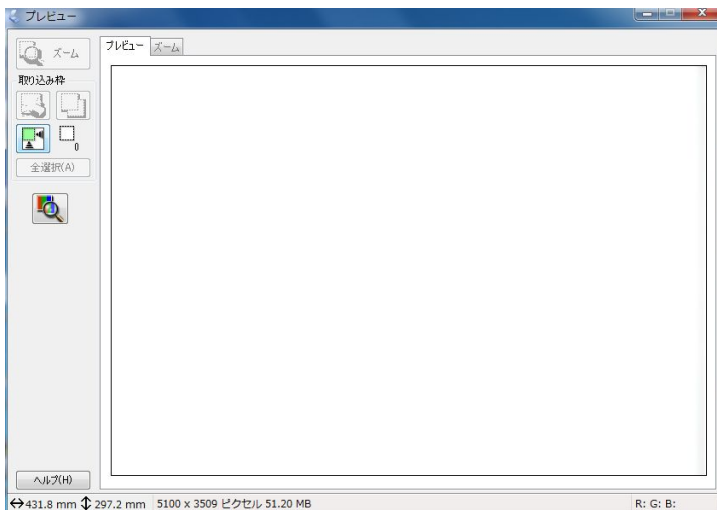
(1) イメージタイプを選択します。

(2) サイズと方向を選択します。

**解像度や画質調整は、プレビュー後に任意で調整します。**

(3) <プレビュー> ボタンをクリックします。

⑦ 「プレビュー」が表示されます。⑥のウィンドウの画質調整で画質の変更が可能です。



⑧ 全て完了したら、⑥のウィンドウの<スキャン>ボタンをクリックします。



⑨ 「保存ファイルの設定」が表示されます。



(1) 保存先フォルダを選択します。データが大きいときは「その他」を選択し、空き容量が確保できるドライブを指定します。

(2) ファイル名を指定します。

(3) 保存形式を指定します。

(4) <OK>ボタンをクリックします。

- ⑩ 正常に終了すると、⑨で指定した保存先のフォルダが表示されます。⑨で指定したファイル名で取り込んだデータが保存されているはずですが、実際にデータを開いて確認します。
- ⑪ セットした原稿等は忘れずに持ち帰りましょう！

<注 意> スキャンしたデータをSドライブ（マイドキュメント等）に保存する場合、データサイズが大きくSドライブの容量制限を超えてしまうとデータを保存できません。Sドライブの容量をあらかじめ十分確保するか、他のメディアを用意してから作業することをおすすめします。また、イメージを保存する場合、BMP形式やJPG形式が一般的ですが、JPG形式のほうがデータサイズは小さくなります。